

美術科 授業デザイン

日 時：平成 25 年 2 月 15 日（金）第 5 校時（13 時 15 分～14 時 00 分）
 学 年：本校中学部 3 学年
 授 業 場 所：技術・美術室

1. 題材名

卒業制作 『未来への手紙～過去カラ未来へ～』

学校の中でこれまでの自分とこれからの自分たちに重なるような物を発見し、メッセージと共に映像で表現する。

2. 単元（題材）の目標

想像力を働かせ、タブレット PC のカメラ機能を使い、独自の空間イメージを創造するとともに、友達同士で作品を鑑賞し合い、作品に込められた視点（アングル）の設定による表現などの工夫に着目し、よさや面白さ、美しさを認め合い味わう。

3. 単元（題材）の指導計画（全 8 時間 本時は第 4 時間目）

| 時 | 主な学習活動・内容 | 使用機器 |
|---------------|--|---------|
| 第 1 時 | 〈主題を決めよう・過去〉桃陽に入学する前の自分の様子を思い出し、桃陽の中の風景に置き換える。ワークシートに記入する。その時の自分を学校の中にあるものに置き換えて写真で撮影する。 | IWB TPC |
| 第 2 時 | 〈表現活動①〉動画を撮影する。 | TPC |
| 第 3 時 | 〈表現活動②〉動画を撮影する。 | TPC |
| 第 4 時 （本時） | 〈鑑賞と相互評価、主題を決めよう・未来〉お互いの動画を鑑賞する。感じた事や、考えた事をコラボノートで意見交流する。その後班に分かれて、桃陽とはみんなにとってどのような場所であったかを考える。相互評価をふまえて個人の作品の構想を練る。 | IWB TPC |
| 第 5 時 | 〈表現活動③〉動画を撮影する。 | IWB TPC |
| 第 6 時 | 〈表現活動④〉動画を撮影する。撮影が進んでいる生徒の作品を鑑賞する。構想を練れた生徒は撮影する。 | IWB TPC |
| 第 7 時 | 〈表現活動⑤〉動画を撮影する。撮影が進んでいる生徒の作品を鑑賞する。構想を練れた班は撮影しに行く。 | IWB TPC |
| 第 8 時 | 〈鑑賞と相互評価〉完成した作品を発表する。 | IWB TPC |

4. 本時の目標

- (1) 友達の作品を鑑賞し、話し合い活動を通して、新たな発見をする。
- (2) 光や、形、色彩や材料を効果的に活かす表現方法を学ぶ。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

| | |
|-----------|-------------------------|
| 活用する場面 | 一斉・個別・協働 |
| 活用する者〔目的〕 | 児童・生徒〔動画撮影〕・指導者〔生徒作品提示〕 |
| 活用するコンテンツ | コラボノート パワーポイント |
| 活用する機器 | IWB TPC |

6. 本時の展開

| | 学 習 活 動 | 活用機器 (活用者) | 指導上の留意点・支援内容 【ICTによる支援】 |
|-------------|--|---------------|--|
| 導 入 | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">一斉学習</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の目標の確認。 ・ 自分の目標をパワーポイントに記入。 | IWB TPC | 今日の目標と行う内容を表示し説明する。 |
| 展 開 ① | <ul style="list-style-type: none"> ・ 映像作品鑑賞 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">個別学習</div> <p>共同学習システムに記入し気付いたことやアドバイスなどまとめる。</p> | | 良さや表現方法の中に工夫している部分や、光と影、色や形、カメラのアングルやポジションが表現に効果を与えている面白さを考えさせる。 |
| 展 開 ② | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">協働学習</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">個別学習</div> <p>桃陽総合支援学校が自分たちにとってどのようなものかを考え、それぞれ動画（未来）の構想を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共同学習システムで意見交流。 ・ ムービーの絵コンテをかく。 | | 意見をコラボノートで交流する。それぞれの動画（過去）からの流れも考えさせる。コンテはイメージしたものをどのように表現するかを考える。 |
| ま と め | 今日の制作を振り返る <ul style="list-style-type: none"> ・ 途中経過を発表する。 ・ 次の時間に取り組みたい事をパワーポイントに記入する。 | | 鑑賞した友達の生徒の作品から発見したことも次の作品に活かすようにおさえる。 |

7. 本時の評価（評価の観点・観点別の評価を含む）

- (1) 友達の作品を鑑賞し、話し合い活動を通して、新たな発見ができたか。
- (2) 光や、形、色彩や材料を効果的に活かす表現方法を学べたか。

8. 準備物

IWB TPC